様式第21の3

中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律施行規則

第17条第4項の規定による確認申請書

（個人事業承継計画）

年　　月　　日

愛知県知事　　殿

郵 便 番 号

住　　　　所

電 話 番 号

氏　　　　名

　中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律施行規則（以下「施行規則」という。）第17条第1項第3号の確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

１　特定事業用資産に係る事業について

|  |  |
| --- | --- |
| 主たる事業内容 |  |
| 常時使用する従業員の数 | 人 |

2　先代事業者について

|  |  |
| --- | --- |
| 先代事業者の氏名 |  |

3　個人事業承継者について

|  |  |
| --- | --- |
| 個人事業承継者の氏名 |  |

4　先代事業者が有する特定事業用資産を個人事業承継者が取得するまでの期間における経営の計画について

|  |  |
| --- | --- |
| 特定事業用資産を承継する時期（予定） | 年　月　～　　年　月 |
| 当該時期までの経営上の課題 |  |
| 当該課題への対応 |  |

5　個人事業承継者が特定事業用資産を承継した後の経営計画

|  |
| --- |
| 具体的な実施内容 |
|  |

（備考）

1. 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
2. 申請書の写し（別紙を含む）及び施行規則第17条第4項に定める書類を添付する。
3. 別紙については、中小企業等経営強化法に規定する認定経営革新等支援機関が記載する。
4. 認定経営革新等支援機関名については、中小企業庁ホームぺージ等で公表する場合がある。

（記載要領）

1. 申請は個人事業承継者が行うものとし、郵便番号・住所・電話番号・氏名は、「個人事業承継者」の内容を記載する。
2. 「2　先代事業者について」は、本申請を行う時における個人である中小企業者を記載する。
3. 「4　先代事業者が有する特定事業用資産を個人事業承継者が取得するまでの期間における経営の計画について」は、特定事業用資産を個人事業承継者が取得した後に本申請を行う場合には、記載を省略することができる。

（別紙）

認定経営革新等支援機関による所見等

1　認定経営革新等支援機関の名称等

|  |  |
| --- | --- |
| 認定経営革新等支援機関ＩＤ番号 |  |
| 認定経営革新等支援機関の名称 | 　　 |
| （機関が法人の場合）代表者の氏名 | 　　 |
| 住所又は所在地 |  |

2　指導・助言を行った年月日

　　年　　月　　日

3　認定経営革新等支援機関による指導・助言の内容

|  |
| --- |
|  |